

|   |                                     |     |          |              |          |                |  |
|---|-------------------------------------|-----|----------|--------------|----------|----------------|--|
| 〔科目名〕<br>経済演習Ⅱ  |                                     |     |          | 〔単位数〕<br>4単位 |          | 〔科目区分〕<br>演習科目 |  |
| 〔担当者〕<br>橋本 悟   |                                     |     |          |              |          | 〔授業の方法〕<br>演習  |  |
| 〔演習テーマ〕<br>1)ミクロ経済学・産業組織論の知識を身につけること。<br>2)経済学的な視点から物事を考えること、経済現象の背景が説明できるようになること。<br>3)調査・研究能力を身につけて、簡単な定量分析ができるようになること。   |                                     |     |          |              |          |                |  |
| 〔演習内容〕<br>前半(春学期)は、主として経済学の基本的知識の習得とデータ分析の方法を身につける。基本的には経済学の文献を輪読して、要点の整理・確認や疑問点・不明点の洗い出しなどを行う。データ分析は、政府のデータベース(e-stat など)からデータを入手して、それを加工して図表作成や簡単な計量分析を行い、新しい発見や疑問点などについて議論する。<br>後半(秋学期)は、Term-paper 作成や就職後のデータ分析の機会を意識して、調査・研究能力を習得すること、および、論文作成を目標とする。具体的には以下の順で学習する。<br>・政府や地方自治体の HP などから適切な資料や統計データを入手する。<br>・そのデータを加工して、必要な分析を行う。<br>・分析結果を考察し、プレゼンテーションする。<br>・分析結果をもとに Term-paper を作成する。<br>なお、前半、後半を通じて、議論する機会をなるべく多く作って、しっかりと議論できる能力も身につける予定である。 |                                     |     |          |              |          |                |  |
| 〔科目の到達目標〕<br>1)ミクロ経済学・産業組織論の知識を十分に身につける。<br>2)経済学的な視点から物事を考えることができる、経済現象の背景が説明できるようになる。<br>3)調査・研究能力を身につけて、簡単な定量分析ができるようになる。  |                                     |     |          |              |          |                |  |
| 〔ディプロマ・ポリシー(DP)との関係〕  |                                     |     |          |              |          |                |  |
| 学部  |                                     |     |          | 学科           |          |                |  |
| DP1<br>○  | DP2                                 | DP3 | DP4<br>○ | DP1          | DP2<br>○ | DP3<br>○       |  |
| 〔前提条件〕<br>ミクロ経済学とマクロ経済学の知識があることが望ましい。   |                                     |     |          |              |          |                |  |
| 〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)<br>授業内容の理解・分析能力・プレゼン能力などを総合的に評価する。   |                                     |     |          |              |          |                |  |
| 〔教科書等〕<br>使用しない   |                                     |     |          |              |          |                |  |
| 〔実務経歴〕<br>なし  |                                     |     |          |              |          |                |  |
| 授業スケジュール  |                                     |     |          |              |          |                |  |
| 時期  | テーマと内容                              |     |          |              |          |                |  |
| 第1回   | ガイダンス、自己紹介<br>春休みの課題の解説、経済学の知識の確認など |     |          |              |          |                |  |

|                    |   |
|--------------------|---|
| 第2回<br>から<br>第4回   | 経済学の復習と問題演習<br>(消費者理論・生産者理論・市場理論)                               |
| 第5回<br>から<br>第7回   | 政府や地方自治体のHPなどから適切な資料や統計データを入手する。<br>エクセルを用いて、データを加工して、必要な分析を行う。 |
| 第8回<br>から<br>第15回  | グループごとに分析結果をプレゼンする。<br>プレゼンに対して議論をする。                           |
| 第16回               | ガイダンス<br>夏休みの課題の解説など  |
| 第17回<br>から<br>第25回 | グループごとにプレゼンをする。<br>プレゼンに対して議論する。                                |
| 第26回               | Term Paper の書き方についてレクチャーする。                                     |
| 第27回<br>から<br>第30回 | グループごとにプレゼンをする。<br>個別に Term Paper を作成する。                        |